



「令和7年度自衛隊音楽まつり2025」において広報活動！



自衛隊東京地方協力本部（本部長 鹿子島陸将補）は11月13日、15日の3日間、日本武道館で実施された「令和7年度自衛隊音楽まつり2025」の場を活用して、募集広報を実施した。

自衛隊音楽まつりは、毎年11月に開催される陸海空自衛隊音楽隊によるマーチングを主体としたイベントであり、様々な部隊や各国からのゲストバンドが参加し3日間、武道館を彩るものである。

期間中は、晴天に恵まれ連日多くの音楽ファンで賑わいを見せるなか、開演に先立ち実施されたトークショーでは、東京地本マスケットキャラクター「トウチ君とさくらちゃん」と一緒に東京地本の部員が出演し、自衛隊の魅力や多彩な職種・職域について紹介するなどして、会場は大いに盛り上がりを見せた。さらに、屋外に設置した募集広報ブースでは、陸海空制服等の体験試着やガラポン抽選会を実施し、3日間で8千名を超える観客が押し寄せる熱狂ぶり、東京地本のSNSをフォローしていただき、自衛官の確保につながる大きな手ごたえを感じることができた。

イベントに参加された学生からは、「来年度、防衛大学校に入学するので儀仗隊に入りたい」「迫力のある演奏に感激した」といったコメントをいただいた。

東京地本は今後も、様々なイベントを活用して、全力をもって募集広報活動を実施していく。



「渋谷に自衛隊！？」渋谷募集案内所をオープン



自衛隊東京地方協力本部（本部長 鹿子島陸将補）は11月10日、渋谷区の宮益坂にある複合ビル「AND CROSS BLDG.」3Fに新設した渋谷募集案内所「SHIBUYA J-LOUNGE」にて、オープンイベント（ファンミーティング）を実施した。当案内所は、代々木駅近傍から渋谷駅近傍へと事務所移転したものであり、今年2月の大田出張所の移転に続く一大事業であった。同案内所は、これまでの事務所とは一線を画す斬新なデザインと情報発信機能を備え、全国募集事務所のフラッグシップ的な役割を担うこととなる。

このオープンに先立ち10月31日には、東京地方協力本部協力9団体の長をはじめ、部内外から多くの方を招待した内覧会を行った。

運営開始にあたり実施した第1回ファンミーティングでは、多くの方が会場の様子を視聴できるようにライブ配信を実施し、海上自衛隊護衛艦「もがみ」乗務員やカンボジア防衛駐在官及び自衛隊音楽まつりの練習中の隊員とのZOOMライブ中継や防衛研究所 兵頭研究幹事、防衛大学校 藤岡副校長などによる防衛ミニ講座、さらにはミス・ワールドジャパン・ファイナリストなどによる陸・海・空自衛隊制服ファッションショーを実施するなど華々しい構成で盛り上がりを見せた。

イベントに参加された方からは、「若者文化とトレンドの発信地である渋谷で自衛隊の魅力を発信することは大変すばらしい」「フラッグシップとしてこの場所を選択したことに力強さを感じる」などの声をいただくことができた。

より多くの国民の皆様、特に若い世代の皆様がSNS等を通じて、「行ってみたい」と感じ、来所した際「居心地が良く、また来たい」「友達を誘いたい」「自衛隊に親近感を持って、魅力を感じる」と思っていただけよう東京地本の全力をもって、ここ渋谷から情報発信していく。